

# 2019年度 東京バプテスト神学校

— 冬期公開講座開催のご案内 —

2019年度夏期講座では、「降誕論、贖罪論、復活論」等、諸教会の立ち位置、考えかたが混乱しているテーマを、新約聖書学の視点から青野先生に講義をお願いした。そこにおいては歴史的・実証的な視点からの聖書講義が行われた。

同じテーマ「降誕論、贖罪論、復活論」を、2019年冬期講座においては、教義学の視点から松見先生に講義をお願いする。2000年間の教会の歴史・伝統の中で、聖書を読んでいく教義学の立場から、この三点について何が言えるかを聞いていく。

## 1. 講座開催要領

日時 2019年12月26日(木)・27日(金)  
場所 茗荷谷キリスト教会礼拝堂(東京都文京区大塚1-1-18)  
テーマ 「新約聖書をどう読むかⅡ」～組織神学からのアプローチ  
講師 松見俊先生(西南学院神学部前教授)

参加費 本科生: 受講料 12,500円  
一般の方(及び聴講生): 受講料 15,000円  
\*通信受講は+5,000円(通信手数料)  
\*部分参加は、1講義3,000円

参加費特例 当校卒業生、後援会会員、連盟加盟教会牧師は受講料15,000円が半額(7,500円)になります。

申し込み 締め切り12月13日(金)

## 2. プログラム

12月26日(木)	10:00~10:30	「開会礼拝」
	10:30~12:30	講義Ⅰ「私の信仰と神学的立場—教会形成的・組織神学的課題」
	13:30~15:30	講義Ⅱ「近・現代の歴史的・批評的聖書学の意義と限界」
	16:00~17:00	松見俊先生を囲んで～懇談の時
12月27日(金)	10:00~12:00	講義Ⅲ「キリスト教信仰の出発点としてのイエスの『復活』(顕現)」
	13:00~15:00	講義Ⅳ「イエスの十字架での刑死と贖罪論の展開」
	15:30~17:30	講義Ⅴ「『降誕物語』の位置づけと神学的意味」
	17:30~18:00	「閉会礼拝」

## 2019年度 冬期公開講座申込書

東京バプテスト神学校事務局 御中

(TEL: 03-3947-5141 / FAX: 03-3947-5145 / E-mail: seminary@tbts.jp)

神学専攻科・本科・教会教育専攻科・音楽専攻科・音楽本科・信徒リーダー・聴講生  
牧師・卒業生・後援会会員・その他( )

ふりがな

氏名: \_\_\_\_\_

<参加形態>

通学 / ビデオ通信 / データDVD / ライブ通信(在学生のみのみ)

※○印をお付けください。

※既に連続公開講座で教会共同受講を受けたことのある教会は今回も共同受講をすることができます。

その場合、後援会会員であれば半額(7,500円)で受講できます。

全日程 / 部分参加(講義Ⅰ・講義Ⅱ・講義Ⅲ・講義Ⅳ・講義Ⅴ)

※部分参加の方は講義番号に○印をお付けください。

※但し、「ビデオ通信」による部分参加は受付できませんのでご了承ください。

郵便番号: \_\_\_\_\_

住所: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

所属教会: \_\_\_\_\_

Eメールアドレス: \_\_\_\_\_

<通信欄>

(切り取り線)